

ふるさと納税に係る 事業費などを増額

平成29年度補正予算のうち、一般会計(第3号)は1億2677万円を増額し、予算総額60億5386万円とすることを全員賛成で可決しました。

おもな内容は、ふるさと納税に係る返礼品や業務委託料などの費用2600万円や、石母田地区の森林整備のためのふくしま森林再生事業費1252万円などで、その財源は寄附金や補助金などでまかないます。

質疑

公用車の更新で車種の検討はされたのか

(佐藤定男議員)

公用車の購入に、295万円の支出がある。車種はどのようなものか。以前、一般質問で公用車の管理について質問した。今

回の更新に当たり、車種の検討はされたのか。
総務課長 新しい車はワゴン車で、更新前と同等の車種を購入する。目的、用途などを検討し、決定したものである。

ふるさと納税額の支出内訳は

(渡辺勝弘議員)
ふるさと納税業務

委託料について、支出明細はどのようになっているのか。また、委託金額は納税額が多いほど上がるのか。

総務課長 納税額の5割を返礼品に、送料と業者委託料にそれぞれ1割支払う。したがって残りの3割が町の収入となる。委託金額については、納税額に応じて増減する。

農業経営力向上支援事業の内容は

(井砂善榮議員)

農業振興費で農業経営力向上支援事業に40万円の補助金が計上されている。どのような内容なのか。

平成29年度一般会計 補正予算(第3号)の主な内容

【主な事業】

・ふるさと納税にかかる事業費	2600万円
・石母田地区の森林整備のための事業費	1252万円
・町道の維持修繕費	513万円
・町営住宅改修工事の増額分	500万円
・土地購入費用	354万円
・公用車の購入にかかる費用	297万円
・歴史めぐり観光キャンペーン費用	283万円
・その他(人件費の整理、集会所の改修補助金など)	6878万円
計	1億2677万円

【主な財源】

・ふるさと納税寄附金	2600万円
・国・県からの補助金など	1537万円
・地方交付税	403万円
・町債(借金)	-974万円
・その他(前年度繰越金・特別会計繰入など)	9111万円
計	1億2677万

産業振興

貝田地区等ほ場整備事業を契機に、地元では農業の担い手として農事組合法人の設立を目指している。その組織への補助金である。

建設

各入居者の戸内ではなく、公営住宅で設置をしなければならぬ基準に当てはまる部分について、通路に設置する消火器の更新である。

町営住宅の消火器は町負担か

問

(阿部泰藏議員)

住宅管理費で消火器設備44万円の支出がある。入居者用の消火器か。

超過勤務手当が 増加している理由は

問

(渡辺勝弘議員)

超過勤務手当について、総務費・商工費合わせて3880万円計上されている。極端に増額されたのはなぜか。また、偏った部署に超過勤務が多くなると職員の士気が下がることも考えられる。今後何か対策を考えているか。

副町長

当初予算では、超過勤務は予算総額の5%以内とするルールがある。震災からの復旧復興の第2ステージの目玉は町の活性化である。風評対策や復興のためのイベント業務の根幹を担うのが総務費、商工費であり、今後も見通して予算を計上している。全課のヒアリングも行う、状況把握に努めるなど、職員の心のケアも含め万全を期していきたい。

人件費圧縮のため超過 勤務削減への町の考えは

問

(八島博正議員)

超過勤務分4000万円は本来支払わなくていい金額である。人件費圧縮には超過勤務を削るしかない。職員の超過勤務は町政運営には避けて通れないが、超過勤務を減らす手立てはあるのか。また、まちづくり会社へ出向している職員について、道の駅で超過勤務した分を支払うのはおかしいのではないか。町とまちづくり会社との関係は。

副町長

大震災と原発事故については

待ったなしの対応を求められ、必死に取り組んできた。超過勤務削減への対応としては、各課のヒアリングを通して効率化を図るため、組織の見直しもしている。復旧復興は平成27・28年度がピークとみている。今後を見据えて補正をお願いしているが、平成28年度の決算額から15%減を目安に考え

ている。

また、道の駅との関係では、基本的にハード整備は町、運営に関してはまちづくり会社としているが、派遣職員分は町で負担している。どのような形が望ましいか今後検討していく。

町長

復旧復興、まちづくりのベースは職員である。健康管理にも気を配り、なるべく超過勤務を減らすという流れは作っている。大震災から復興創生期間に入り、平成32年度まではさまざまな事業が来るので、前向きに取り組むことが大切である。こういった議論は、賠償請求をする理由にもなり、今後につなげていくと思う。人件費、超過勤務は重要な課題である。さらに削減し、町の活性化につなげていきたい。

一般議案

消防ポンプ自動車 一式を購入

動産の取得

(要旨) CD-I型消防ポンプ自動車一式を1709万6400円で「株式会社モリタ仙台支店(宮城県)」より購入する。

契約解除違約金に ついての訴訟で和解

和解について

(要旨) 国見ニュータウン住宅用地の土地譲渡契約に基づき、契約解除違約金の支払いを求める訴訟において和解をする。

【和解条件】

- 町に175万6千円を支払う
- 支払いを分割して行う

議案審議 結果

※下記以外の議案は全員賛成で可決されています。

議案等	議員名	議決結果	八島博正	浅野富男	阿部泰藏	松浦常雄	渡辺勝弘	村上正勝	佐藤定男	井砂善榮	村上一	松浦和子
認定第1号 平成28年度国見町一般会計歳入歳出決算認定について		可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対 □：討論者
※議長(東海林一樹)は採決に加わらない。